

## 授業イメージをつくりましょう

	小学校
教科・領域等	生活単元学習
授業タイトル 単 元 名 等	ひまわり・あおぞらベーカリー
対 象 学 年	3・4・6年（特別支援学級）
実 施 場 所	家庭科室
ICT 活用授業の内容	<p><b>授業のねらい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パン作りを通して、自分の担当する仕事を最後までやり遂げ、協力して作業することができるようにする。</li> <li>・できたパンをプレゼントすることを通して、適切な言葉や態度で思いを伝えることができるようにする。</li> </ul> <p><b>授業の展開</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身支度・手洗いをする。</li> </ul> </li> <li>2 作業の見通しを持つ <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクリーンの写真を見ながら、パンの作り方と分担について説明を聞く。</li> </ul> </li> <li>3 作業をする <ul style="list-style-type: none"> <li>・手元の指示カードで確かめながら、道具や材料を準備する。</li> <li>・手元の手順カードで確かめながら、自分の作業に取り組む。</li> <li>・パンを焼いている間に道具の片付けをする。</li> <li>・焼きあがったパンの数を数え、人数分さらに入れる。</li> </ul> </li> <li>4 後始末 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エプロンを片付け、家庭科室の整頓をする。</li> </ul> </li> <li>5 できたパンを（交流学級や職員室へ）届けに行く。</li> </ol> <p><b>ICT 活用のねらいと授業での位置づけ</b></p> <p>作業の見通しを持つ場面では、写真に子ども達の視線を集め、作業の見通しやお互いの役割分担をわかりやすくすることをねらい、プロジェクターで写真を提示しながら説明することを取り入れた。また、作業をする場面では、一人ひとりが安心して作業に取り組むことができるようにすることをねらい、写真入りの指示カードや手順カードを用意し、いつでも手元で見ながら作業をすることができるようにした。</p>
活用する ICT	パソコン、スキャナー、デジカメ、プリンター、プロジェクター、スクリーン（ホワイトボード）